令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 田野浦 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和5年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されないことがないよう、公表の方法について配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
本市	16.30	19.17	34.49	40.75	49.29	9.48	152.47	21.39	53.38

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28
本市	16.35	18.36	38.88	38.78	39.26	9.70	145.97	13.51	55.18

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析

- 「運動やスポーツをすることは好きですか」という質問で肯定的な回答をした児童が、全国平均を上回っていた。体育の授業では、進んで学習に取り組む児童が多く、学習のめあてを意識して取り組むことができているので、今後も継続していきたい。
- 「朝食を毎日食べる」という質問で「毎日食べる」と回答した児童が、全国平均を下回っていた。児童に生活習慣の大切さを伝えるとともに、家庭とも協力して改善していきたい。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科（授業）に関する取組（全校で・学年で・学級で）

体育科では、1単位時間当たりの60%は運動する時間を確保するようにしている。「北九州すきっチャプログラム」を活用し、授業展開の工夫やめあてのもたせ方を考え、授業改善に取り組んでいる。さらに、学習カード（なわとびカード、跳び箱カード、マットカード、鉄棒カードなど）を活用して、技能の向上及び、思考力を高めるようにした。ICTを活用して自分や友達の動きを確認して、技能の向上に取り組んでいる。

② 運動習慣等に関する取組（1校1取組）

週に一度、縦割りグループで大縄跳びに取り組み、「田野浦大縄大会」を行った。1年間を通して「田野浦提灯山おどり」を継続的に練習し、運動会で披露した。またスポーツテストの結果や体力・学力向上の結果を保護者に知らせ、今後もより運動やスポーツに取り組めるように啓発を図った。